



杉並区



平和展

～東京大空襲と、区内の戦争遺構や平和の象徴～

令和8年 3月9日月-13日金

午前8時30分～午後5時 ※最終日は午後4時まで



杉並区役所 2階区民ギャラリー

内容

- 東京大空襲と杉並区での空襲関連のパネル展
- 区内の戦争遺構や平和の象徴(すぎなみ平和マップ)の紹介
- 被爆者(杉並区在住)証言記録映像のDVD上映
- 令和7年度平和のためのポスターコンクール入賞作品展示



平和を願う
ロビーコンサート

令和8年 3月9日月

12時10分～12時50分
杉並区役所 1階ロビー

【出演】日本フィルハーモニー交響楽団
(編成/弦楽四重奏)

【座席定員】78名
(無料・先着順・当日直接会場へ)

※コンサート内で「すぎなみ平和マップ」のお披露目を行います。

杉並区平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。
いま、私たちの手にある平和ゆえの幸せを永遠に希求し、
次の世代に伝えよう。
ここに杉並区は、核兵器のなくなることを願い、
平和都市を宣言する。

昭和63年3月30日 杉並区

主催



杉並区区民生活部管理課

～東京大空襲と、区内の戦争遺構や平和の象徴～

今から、81年前の3月10日未明、米軍が大量の焼夷弾を投下した空襲「東京大空襲」により約10万人もの尊い命が奪われました。杉並区でも昭和19(1944)年11月24日から翌年の8月3日にかけて、計18回もの空襲があり、死傷者(死者181名、負傷者611名)の発生や学校の消失など大きな被害を受けました。

区では、昭和63(1988)年に「杉並区平和都市」を宣言し、今年度は、杉並区戦後80年事業として区民の皆様の声을いただきながら、区内の戦争遺構や平和の象徴を掲載した「すぎなみ平和マップ」を作成しました。

本展は「東京大空襲」や「杉並区での空襲」の被害状況のパネル展示などに加え、「すぎなみ平和マップ」を公開し、区民の皆様には戦争の悲惨さや平和の尊さを伝える内容となっています。また、「被爆者(杉並区在住)証言記録映像」のDVD上映も行います。



●区内の戦争遺構や平和の象徴の紹介



気象神社

日本での唯一の気象神社は軍事施設にあった。
気象神社 高円寺氷川神社内



原水爆禁止署名運動(「オーロラ」の碑)

「美しいものが原子爆弾で破壊されていく」という、美と破壊・平和への願いが込められた。

狹窪体育館

●東京大空襲と杉並区での空襲関連のパネル展の紹介



東京大空襲

昭和20(1945)年3月10日の空襲時に、江戸川区逆井に住む男性が自宅付近で撮影したものの。

(提供：東京都生活文化局)



杉並区での空襲

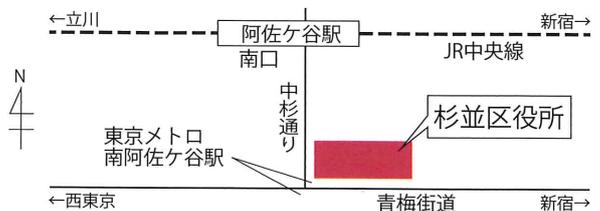
18回にわたり行われた杉並区への空襲。区内の国民学校を始め、多くの建物や区民に被害が出た。

都立第十中学校生徒による焼けた高井戸第四国民学校校舎の片付け
(提供：東京大空襲・戦災資料センター)

※「すぎなみ平和マップ」は3月9日(月)以降に区HPでダウンロードできる予定です。また、令和8年10月頃にすぎなみ平和マップにより区内を巡るツアーを開催予定です。

ACCESS

- ・JR中央線「阿佐ヶ谷駅」南口から徒歩7分
- ・東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」徒歩1分
- ・各バス「杉並区役所前」徒歩1分



問合せ

杉並区区民生活部管理課

杉並区阿佐谷南1-15-1

☎03-3312-2111(代表)